

令和7年8月広報委員長会議

日時 令和7年8月4日(月) 午後1時30分

場所 市役所3階全員協議会室

- ・先月行われました参議院議員通常選挙においては、自治会の皆様に、投票の立ち合いや投票所の調整など、さまざまな場面でご協力をいただきました。誠にありがとうございました。おかげ様でつつがなく選挙を終えることができました。連日気温も高く、期日前投票、投票日当日ともに、立会人を務めてくださった方々には大変ご負担をおかけしたかと思えます。選挙管理委員会に代わり、お礼申し上げます。また、7月30日(水)には、カムチャツカ半島付近を震源とする地震の影響で、津波警報が発表され、市内の一部地域において、急遽避難所を開設させていただきました。その際、自治会の皆様には、急な要請にも関わらず、迅速にご対応いただき、おかげ様で、被害もなく、けが人等も出ませんでした。避難所の運営に多大なるご尽力をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。
- ・県立「中井やまゆり園」の元利用者で、両親とともに、小田原市内で障害福祉サービスを利用しながら在宅で生活をされていた重度の障がいがある男性が、令和6年5月に千葉県へ転居し、同年7月に亡くなられた事案について、本市は、関係機関と連携し長年支援に携わって来た立場から、検証チームに参画し、この事案を重く受け止め、再発防止に向けた取組をしっかりと行っていくことを互いに確認しました。その検証結果につきましては、「県立「中井やまゆり園」の元利用者の死亡事案に係るチーム報告書」として、6月30日(月)に神奈川県が公表しております。本市として、このような事案が二度と起こらないよう、虐待対応の強化や重度障がい者を地域で支える体制の整備に向けて取り組むなど、再発防止に努めてまいります。本市だけでは解決できない課題も多々ありますことから、7月28日(月)に県に対し、要望書を提出し、重度障がい者の受け入れ先や専門的人材の拡充など、困難ケースに対応するための連携強化や支援をお願いしたところです。「ケアタウン構想」を進めている本市として、今回の事案を正面から受け止め、地域社会全体としての取り組みに繋げていきたいと考えています。
- ・7月23日(水)から27日(日)にかけて、インド洋に浮かぶ島国「モルディブ共和国」を訪問してきましたので、その概要をご報告させていただきます。モルディブ共和国とは、平成26年以降、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプなど、約10年に及ぶ交流を続けてきました。そのような中で、モルディブ諸島の最南部に位置する「フォームラク市」と同国政府から招待を受けたことから、7月26日(土)に行われた独立60周年記念式典に合わせて訪問したものです。モルディブは、地球温暖化による気候変動によって、海面上昇の影響を最前線で受けている国であり、国土水没という極めて重大な危機に直面しています。このたびのフォームラク市の視察では、海岸護岸の整備事業の現場や、洗掘によって大きな被害を受けた海岸線の現状を直接目の当たりにしました。また、環境保全に真摯に取り組む高校生たちとの対話を通じて、次世代を担う若者たちの活動と行動に大きな感銘を受けました。気候変動に伴う課題については、小田原はもとより、日本においても喫緊の問題であり、モルディブの状況は、日本にとっても決して他人事ではありません。今後は、気候変動をはじめとする環境問題への取り組みを軸として、交流や連携の可能性について検討し、モルディブ共和国及びフォームラク市との絆をさらに深めていきたいと考えています。
- ・皆様にお詫びしなければならない事案が2件ございます。まず、1件目につきましては、課税システムに登録されている個人住民税の扶養親族に関する情報の誤りが、令和2年度から令和7年度までの6年間に於いて、138件発生していたことが判明し、国民健康保険料の還付6件、高額療養費の支給1件を追加で行う必要が生じた事案になります。本件は、個人住民税の扶養親族を課税システムに関連付ける作業を人的に行わなければならなかったところ、課税システムの機能の理解が不十分であったことにより、課税システム側で行っているものと誤認識し、必要な作業が行われていなかったことが原因になります。今後は、課税システムの仕組みを職員が正しく理解した上で運用するよう、職員への指導を徹底し、再発防止に努めてまいります。続いて、2件目につきましては、令和7年2月末に完成した市役所本庁舎の非常時における電源確保工事において、敷設した電線が誤って接続されていたにもかかわらず、工事を完成させ、その後の是正についても迅速に対応しなかったという事案になります。本件の原因は、工事担当職員が請負業者に誤った指示をしたこと、その後、接続の誤りに気付いた際も上司に報告せず、誤った対応を行ったことにあります。再発防止に向け、請負業者への指示については、上司を含めた複数人で共有するとともに、職場内での報告、連絡、相談について改めて周知徹底を図ってまいります。ここ最近、市の不祥事が続いていた中で、また皆様にお詫びをしなければならないこと、市長として大変遺憾であり、市民の皆様には大変申し訳ない気持ちでいっぱいでございます。誠に申し訳ございません。また、広報委員の皆様には、会議冒頭の貴重な時間をいただき、私の挨拶で度々こういったお話をさせていただくことは大変心苦しいのですが、私の中に、市民の皆様にご挨拶をさせていただきたいという思いと、事実を正しくご理解いただきたいという思いがあり、勝手ながらこの場をお借りして、私から、自分の言葉で皆様にお伝えをさせていただいております。何卒ご容赦いただければと思います。